いけだ駅前
活性化プロジェクト



官民連携まちなか再生推進事業

国土交通省

官民の様々な人材が集積する**エリアプラットフォームの構築**やエリアの将来像を明確にした**未来ビジョンの策定**、ビジョンを実現するための**自立・自走型システムの構築**に向けた取組を総合的に支援し、多様な人材の集積や投資を惹きつける都市の魅力・国際競争力の強化を図る。

未来ビジョン策定とビジョン実現のための**自立・自走型システム**の構築への支援

エリアプラットフォーム活動支援事業

②未来ビジョン等の策定



官民の多様な人材が共有するビジョン

①エリアプラットフォームの構築



まちなか再生に向けたビジョン実現のために一体となって取り組む人材の集積

⑤交流拠点等整備



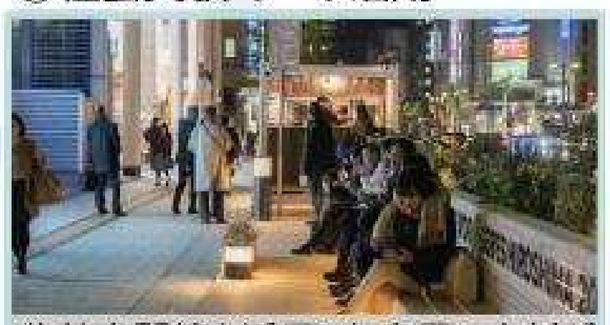
人材の集積・ネットワークの構築

③シティプロモーション・情報発信



国内外の多様な人材を惹きつける未来ビジョン等のPR・情報発信

④社会実験・データ活用



公共空間等を活用した官民の人材が発掘・集積されるコンテンツの創出

上記システムの構築に向けて
中間支援組織・専門人材を活用

いけだ駅前活性化プロジェクト　事業イメージ

官民連携まちなか再生推進事業及びウォーカブル関連事業のイメージ

国土交通省

官民連携まちなか再生推進事業

エリアプラットフォームの構築（官民の様々な人材が集積）

未来ビジョンの策定（エリアの将来像を明確にして共有）

「居心地が良く歩きたくなる」空間の整備

まちなかウォーカブル推進事業

ウォーカブル推進税制



街路・公園・広場等の
既存ストックの修復・改変

官民連携による持続的なまちづくり活動



公共空間等を活用した社会実験・データ収集

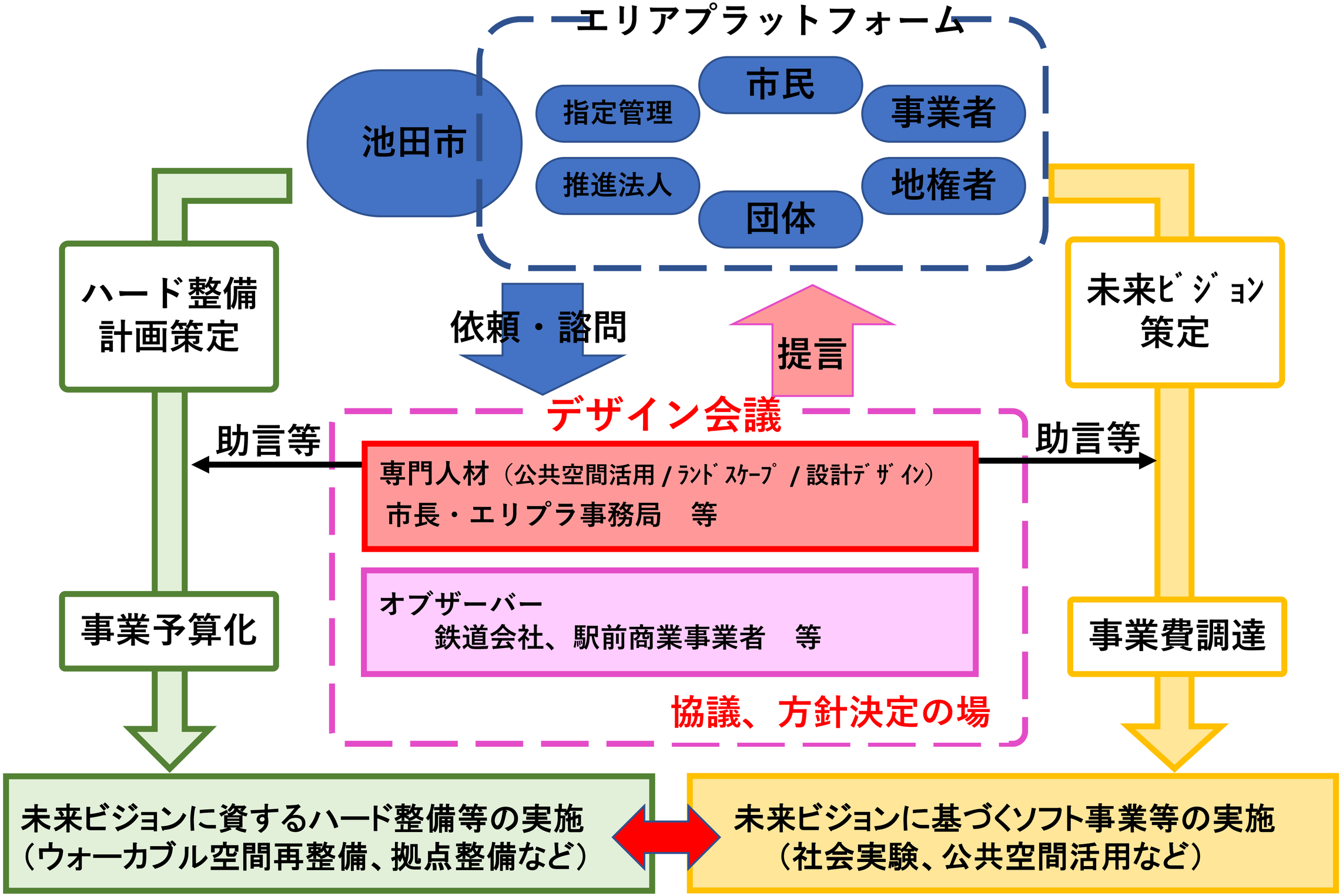
公共空間の利活用

まちなか公共空間等
活用支援事業

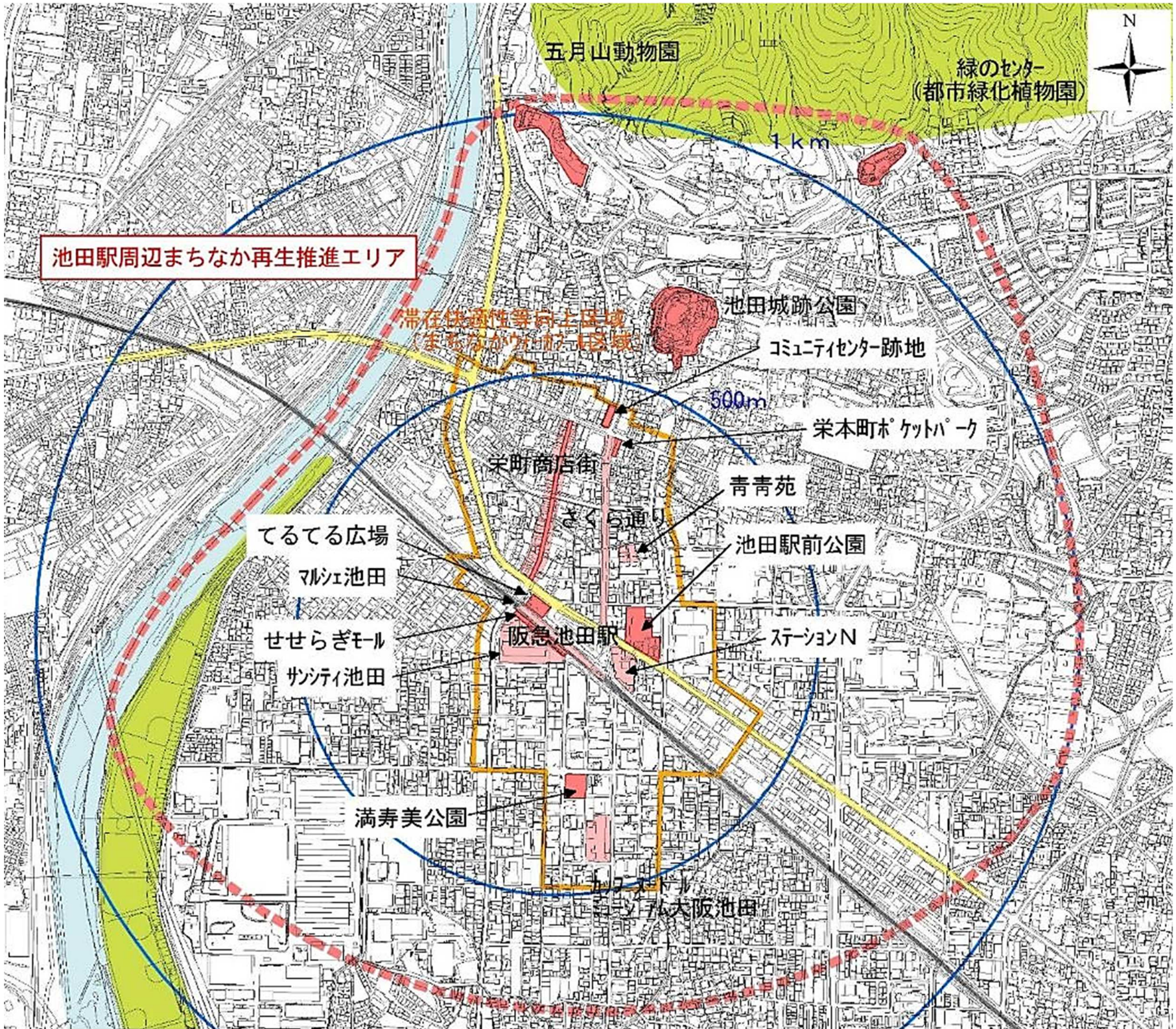


デッキを活用した
賑わい創出

いけだ駅前活性化プロジェクトの実施体制とスキーム



いけだ駅前活性化プロジェクト　対象エリア



いけだ駅前活性化プロジェクト始動

【取組み概要（R3年10月～）】

◎エリプラ構築に向け、官民連携による持続的なまちづくり活動の実施

公共空間等を活用した活性プロジェクト実施に向けたPJメンバー募集

◎エリアの資源、課題、ほしい機能を話し合い、仮説・検証し、ビジョン作成

将来像を仮説 ⇒ 社会実験で検証 ⇒ エリプラ構築 ⇒ ビジョン策定へ

【エリアプラットフォーム構成】

市、IRC、ﾄｲﾎﾞｯｸｽ、ｴｺｽﾀｯﾌ、ﾄｱｴﾙ、阪急電鉄、ﾀﾞｲﾊﾂ工業、池田泉州銀行
ｿﾌﾄﾊﾞﾝｸ、阪神園芸、ｻﾝｼﾃｨ池田、Nﾋﾞﾙ、ﾏﾙｼｪ池田、商店街等、ほか市民多数



おさんぽマルシェ in IKEDA （R4年6月11日開催）

駅前ならではの新しい発見や出会い、豊かな未来が芽生える魅力的な１日



おさんぽマルシェ in IKEDA （R4年6月11日開催）

駅前空間（歩行者専用・芝生広場・親水空間・マルシェ）

【将来のあり方（案）】

・親水空間や滞在空間のリニューアルと休日に限定した歩行者空間化

・マルシェスタンド貸し出しによる市民のチャレンジショップ等の場提供













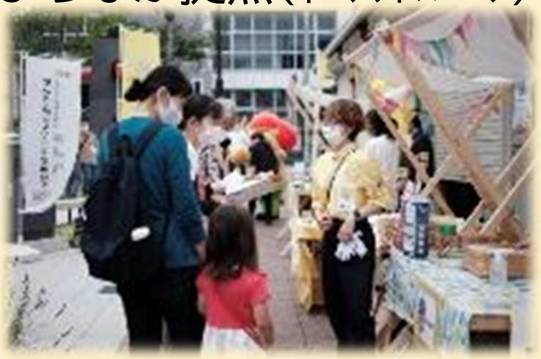
おさんぽマルシェ in IKEDA （R4年6月11日開催）

プロジェクトミーティングで駅前を「こんな風に使ってみたい、使ってほしい」と皆で考えたアイデアを体感・共有・検証

駅前空間（せせらぎﾓｰﾙ）



まちなか拠点（ﾎﾟｹｯﾄﾊﾟｰｸ）



都市公園（緑のセンター）



商業施設（ｻｶｴﾏﾁ商店街）



ビジョンに反映



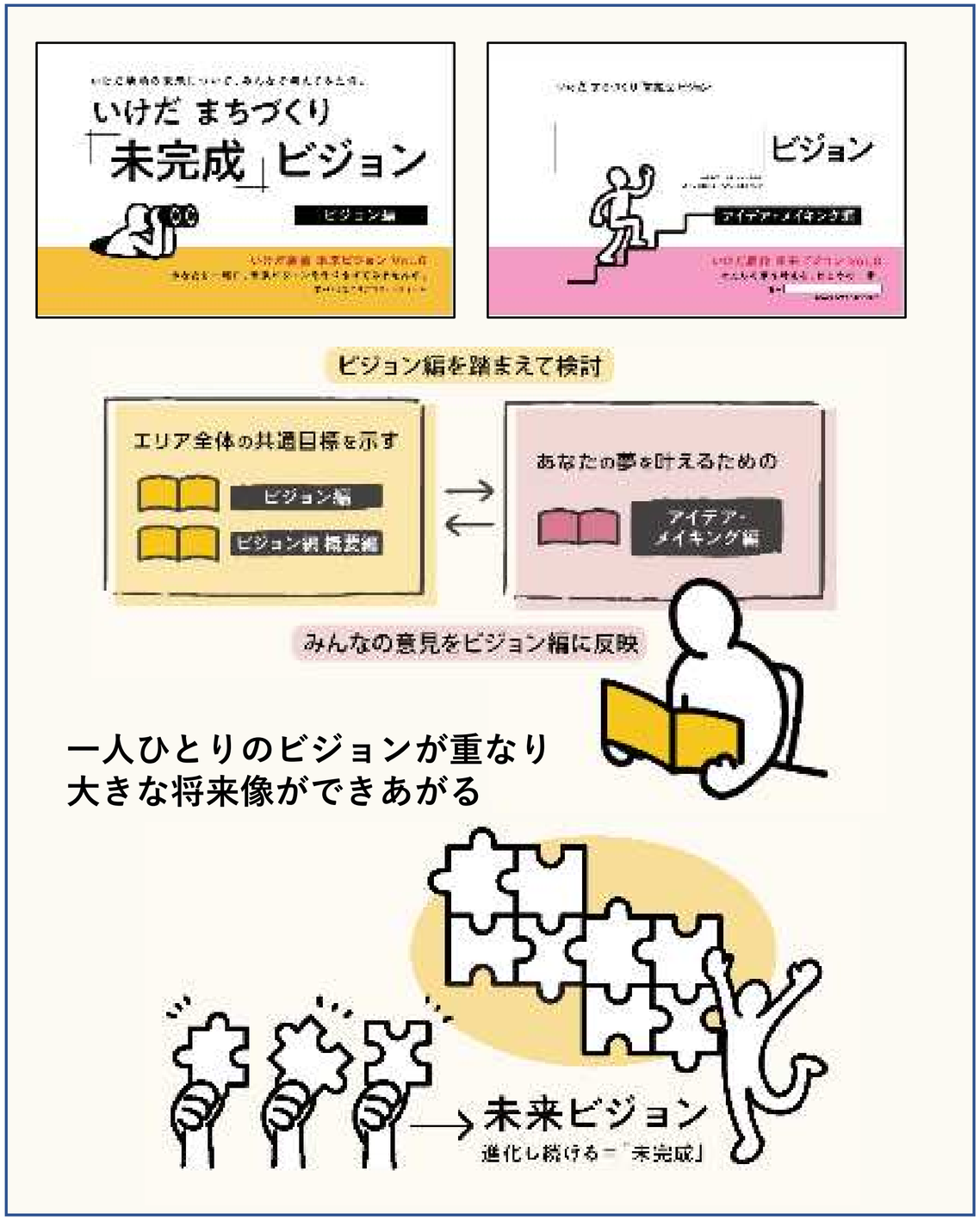




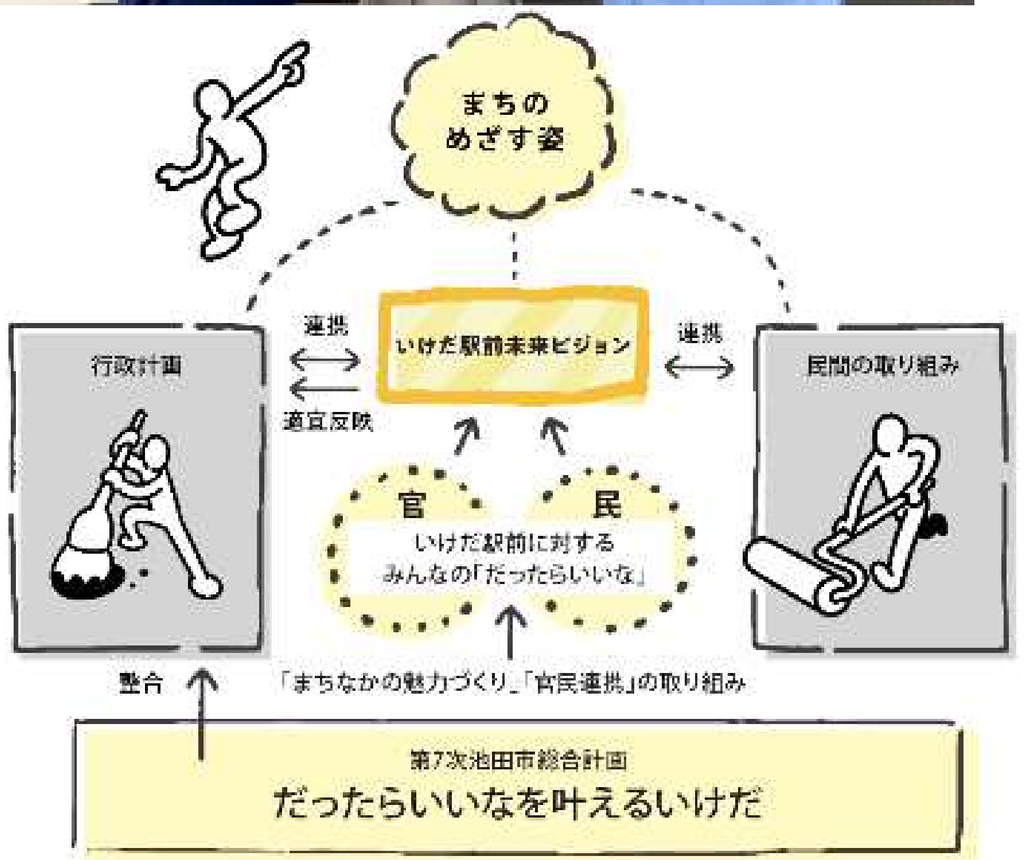


【いけだ駅前未来ビジョン】 いけだ まちづくり「未完成」ビジョン（R5.7月）

社会実験の結果を踏まえつつ、専門家会議を経て「未完成」ビジョン策定







いけだ まちづくり「未完成」ビジョン　みんなで考えた将来像

『ひととまちと自然がゆるやかに繋がり
過ごしたくなるいけだ駅前』

いけだ まちづくり「未完成」ビジョン
池田市HP





サカエマチ商店街など駅前商業集積の方向性

歩いて楽しい覗いて楽しい
会話が生まれる、安心できる関係の商業集積へ



目的

店舗とお客さんのあいだや、新旧の店舗のあいだで会話が生まれやすい商店街にすること、公共空間と商業施設とが協働して「駅前空間」を育てていくことを目標とします。

賑わいのイメージ

サカエマチ商店街では、空き店舗をチャレンジショップとして貸し出すなどして新旧が上手く融合し、新陳代謝が生まれています。さらに、顔馴染みの人に会ってつい井戸端会議が始まってしまうような、歩きやすく・立ちによりやすい軒先空間への工夫がなされています。駅前の商業施設では、ショッピングはもちろん、毎日立ち寄って楽しく、待ち合わせ・出先でのPCリモートワーク・家族のお出掛けなどの様々なシーンに寄り添えるよう、官民の敷地を繋いだ空間づくりを行います。

せせらぎモールなど阪急南線の方向性

過ごしたくなる空間へ
滞在空間をリニューアル



目的

商業施設(店舗)と道路空間とを緩やかに繋ぎ、活気ある使われ方ができる余地を生み出しながらも、ベンチなどの設置や机椅の再配置により滞在しやすい空間を作ります。サンシティ前から高架下、ステーションNまで全体の一体性を高めながら、ウォーカブルな空間の拡張整備を行います。

賑わいのイメージ

親子の「駅前デビュー」向け空間で子どもが安全に遊べたり、市民が気軽にチャレンジショップを開催できたり。親水空間と広面研先が緩やかにつながった空間では、オープンカフェやベンチでくつろいだりワークしたり。駅前にふさわしい様々なスタイルの賑わいが創出されます。



目的

いけだ駅前には五月山動物園・五月山公園、池田城跡公園、緑のセンター、池田駅前公園、満寿美公園など特色ある公園がいくつもあるため、それぞれの雰囲気や特徴を打ち出し、使い方や回遊してもらう仕組みを継続的に進化させながら、各公園を暮らしやコミュニティのハブとして、来街者が足を運ぶきっかけや市民が日常の中で多様な過ごし方を選ぶことができる状態を目指します。

賑わいのイメージ

休日やイベント時に限定した飲食出店や、池田ならではの茶道体験の提供等"ちょっといい日常"にふれる機会が幅広く提供され、企業や大学等と連携したワーケーションやマイクロツーリズムなどの提供がなされることで、様々なエリアで「静と動」両方の過ごし方が叶い、充実した滞在空間が実現します。

緑のセンターなど都市公園の方向性

都市のなかにある緑を知って、つないで
「日常の特等席」を見つける



目的

さくら通りと公町通りの中間地点である立地を活かして、駅前にまつわる様々なアイデアを試すリビングラボを設置。観光情報の入手や、シェアモビリティのレンタル、休憩等ができる、まち歩きの途中に立ち寄れるハブ・ステーション機能を準備します。

賑わいのイメージ

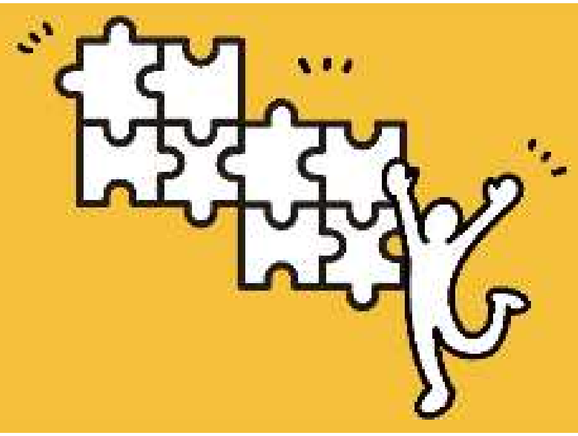
エリアプラットフォームが運営する市民発の実験場(リビングラボ)によって、人が集まり、交流し、いろんなアイデアが実装されてイノベーションが起こっていきます。緑河の植木や市内産業のポップアップの場、チャレンジの場としても賑わいます。

ポケットパークなど、まちなかエリアの結節点の方向性

情報と休憩の拠点へ
まち歩きのハブ・ステーション機能の実装



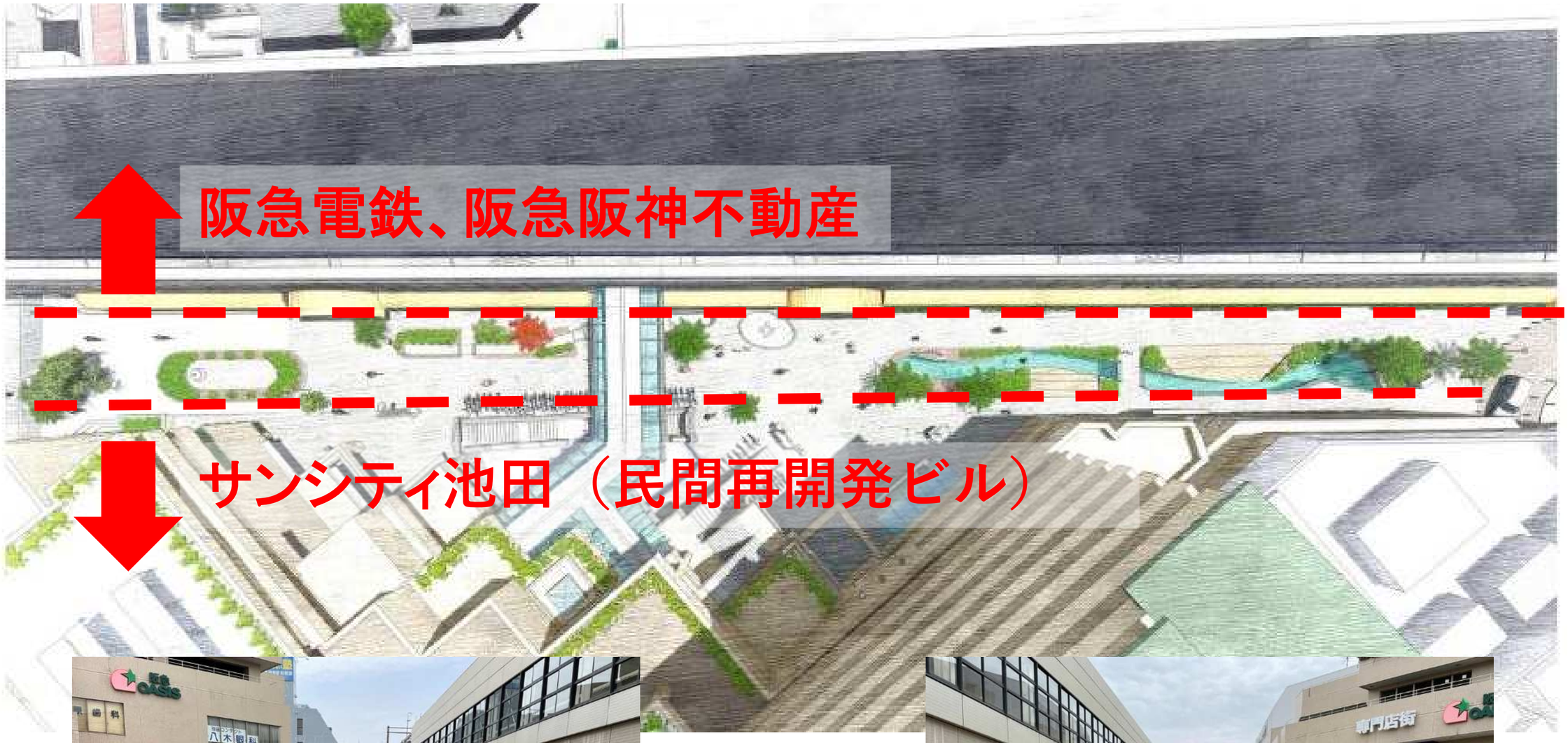
取組み①　駅前空間再整備



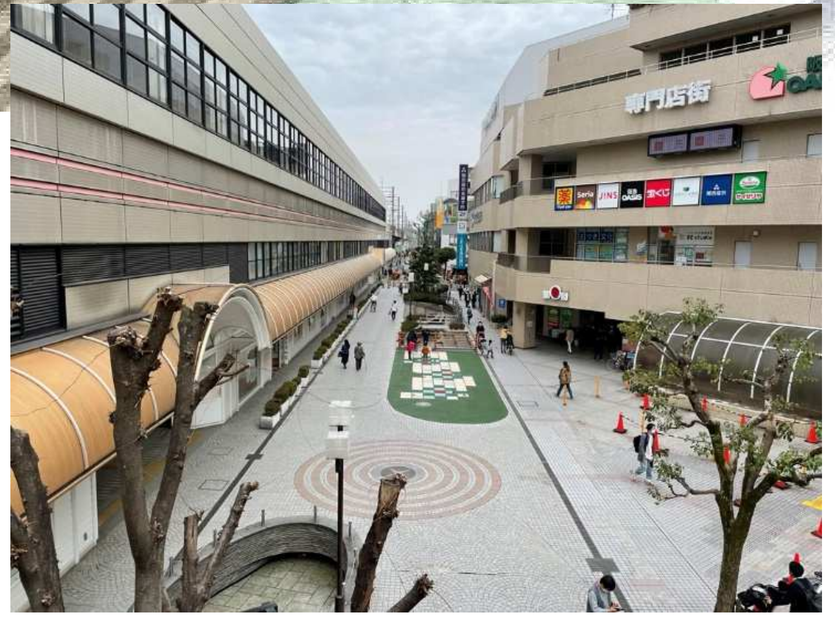
- 官民連携まちなか再生推進事業

- 都市構造再編集中支援事業
  一体型滞在快適性等向上事業
  民間まちなかウォーカブル推進事業
  都市利便増進協定

阪急池田駅南空間再整備　（駅南側の再整備前　※H30年頃）







おさんぽマルシェ in IKEDA　2023　（R5年10月30日～11月12日）

OSAMPO MARCHE in IKEDA

お気に入りを見つけよう！

おさんぽマルシェ in IKEDA 2023

駅まち空間を、もっと楽しく使いこなす14日間の社会実験

「おさんぽマルシェ in IKEDA 2023」のワクワクする全貌をご紹介！

駅歩いて駅前の楽しさを再発見する社会実験イベント「おさんぽマルシェ」を今年も開催！今回は駅前を中心に、魅力いっぱいのブースやイベントを2週間に渡ってお届け。
メインとなる11/5（日）の華やかな1日、そしていつもの日常とは少し何かが違う?!そのほかの13日間。
どの日も、いけだ駅前ならではの新しい発見や出会いが待っています。

おさんぽマルシェ in IKEDA webサイト





駅前に芝生空間が帰ってくる！
のんびり座ったり、買い物や食事の合間に一息つける、憩いの時間を提供します。

期間中、いけだ駅前に芝生ひろばが登場！



前回の様子

駅前をゆったり楽しむためのベンチやテーブルも！



いけだ星くらぶ実施の様子

星空観察会など市民発の各種イベントが実施

市民アイデアの実験場として、駅前で様々な取り組みが行われます。



前回の様子

11.5（日）には、前回以上の件数のマルシェがお目見え

人気ショップやハンドメイド作家さん、フード等のブースが駅前空間に大集合！

安全なイベント実施のため歩行空間の確保にご協力を

イベントエリアでは、自転車は降りて通行してください。

社会実験を検証するヒアリングやアンケートへのご協力をお願いします

今後の駅前をより良くしていくために、駅前でどのように過ごされたかをお教えください。

検証協力：池田市、株式会社日建設計、近畿大学建築学部 高岡ゼミ

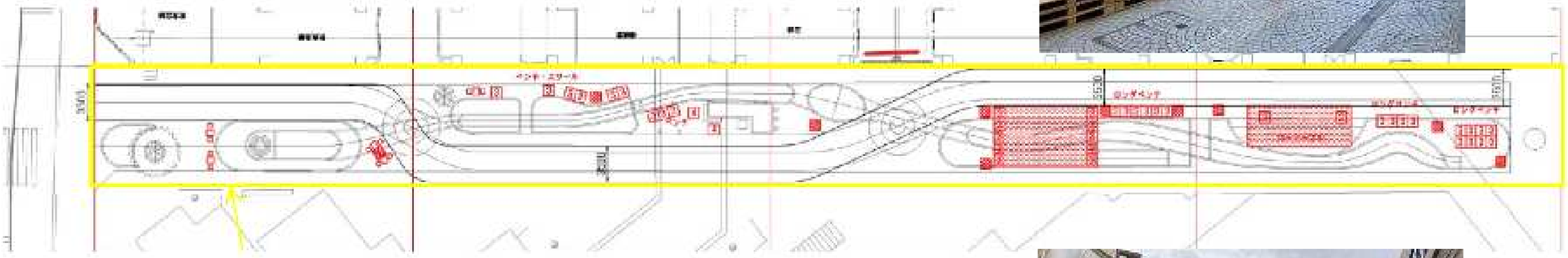
おさんぽマルシェ in IKEDA　2023　（R5年10月30日～11月12日）

駅南自歩道　滞在空間化検証

芝生ひろば・休息ゾーン（座具、ﾃｰﾌﾞﾙｾｯﾄ設置）

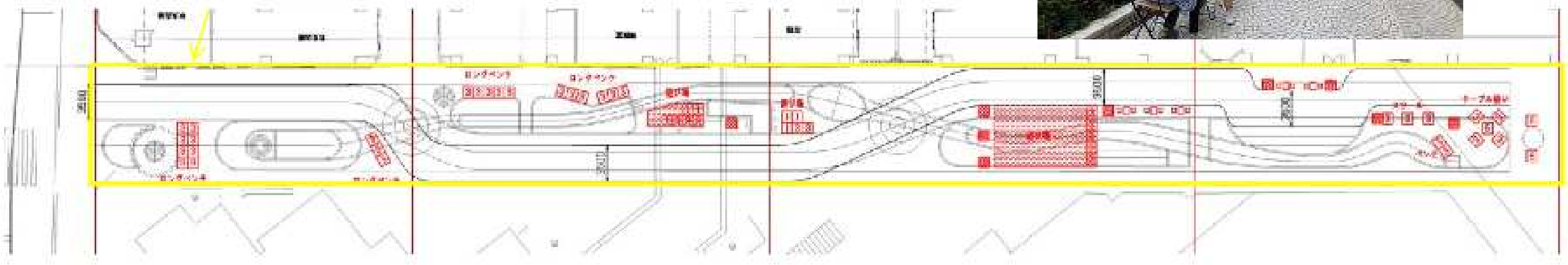


【10月30日　～　11月4日】



【11月6日　～　11月12日】





おさんぽマルシェ in IKEDA　2023　（R5年10月30日～11月12日）

芝生ひろばで各種イベントを開催

朝活（コーヒースタンド　・　ヨガ）

えきまちMOVIE、えきまえ夜空BAR等















おさんぽマルシェ in IKEDA　2023　（R5年11月5日）

マルシェイベント（車両通行止、高架下）

駅南広場整備アンケート調査





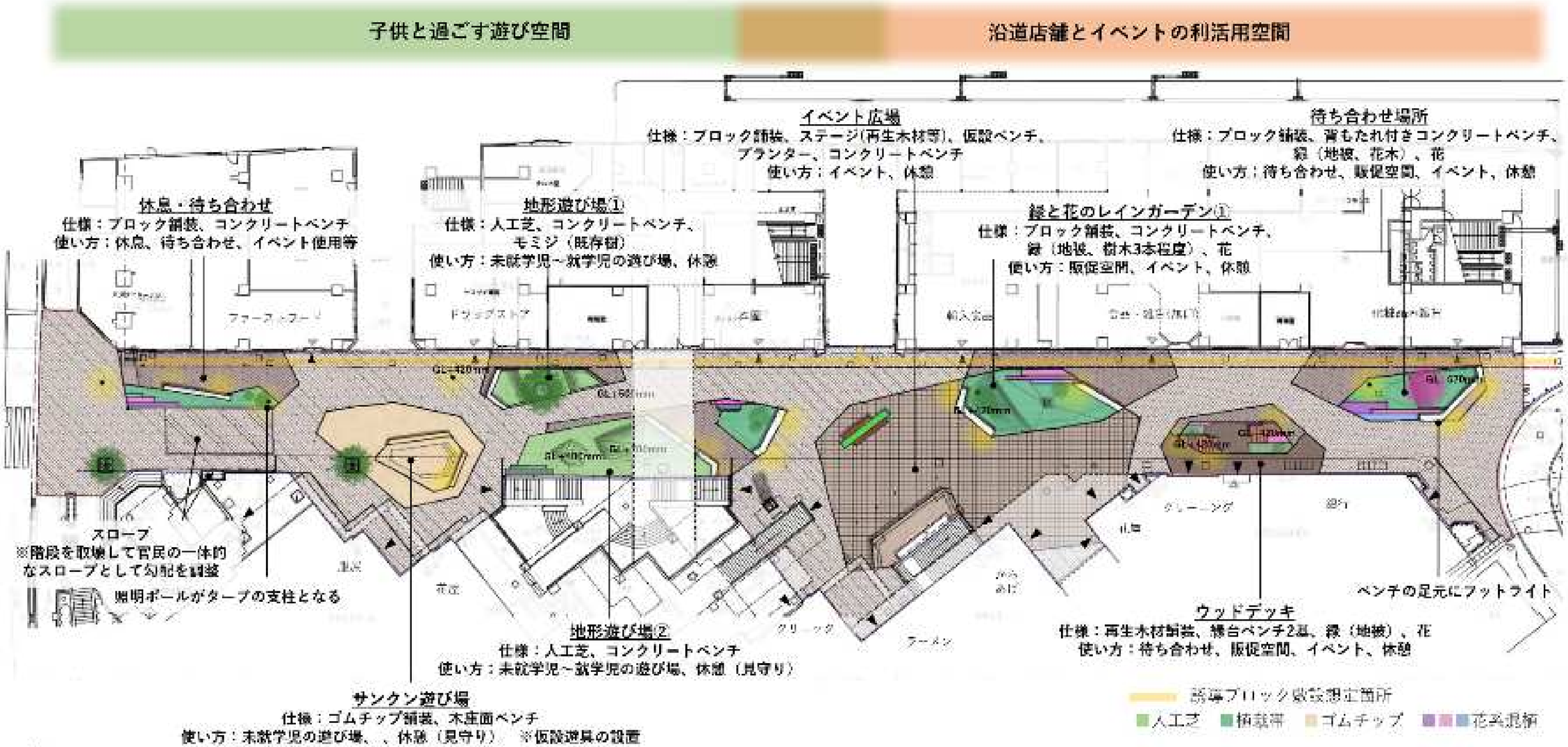








阪急池田駅南空間再整備　　自歩道　⇒　条例広場



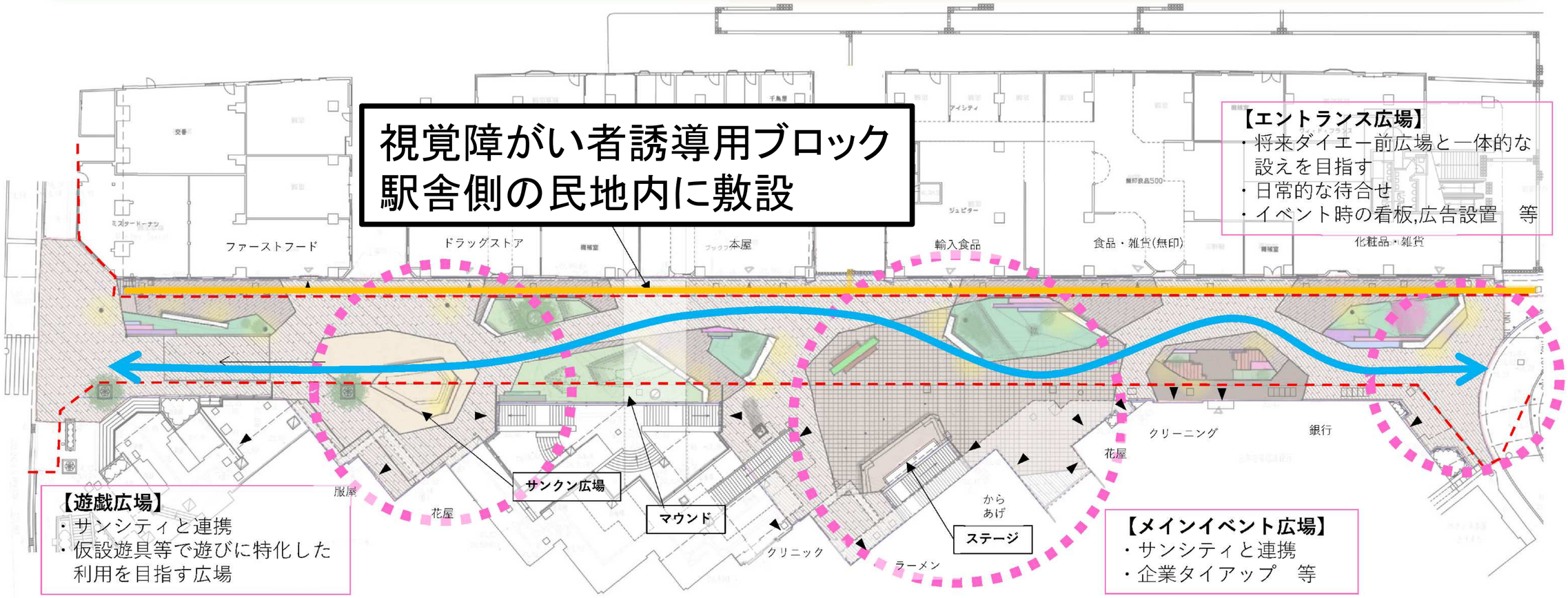






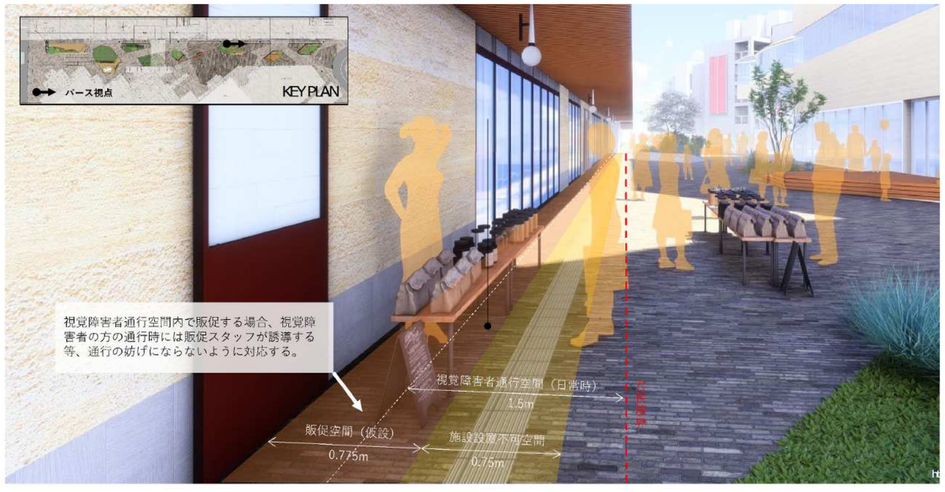
阪急池田駅南空間整備　民間敷地内誘導ブロック敷設

子供と過ごす遊び空間　　沿道店舗とイベントの利活用空間

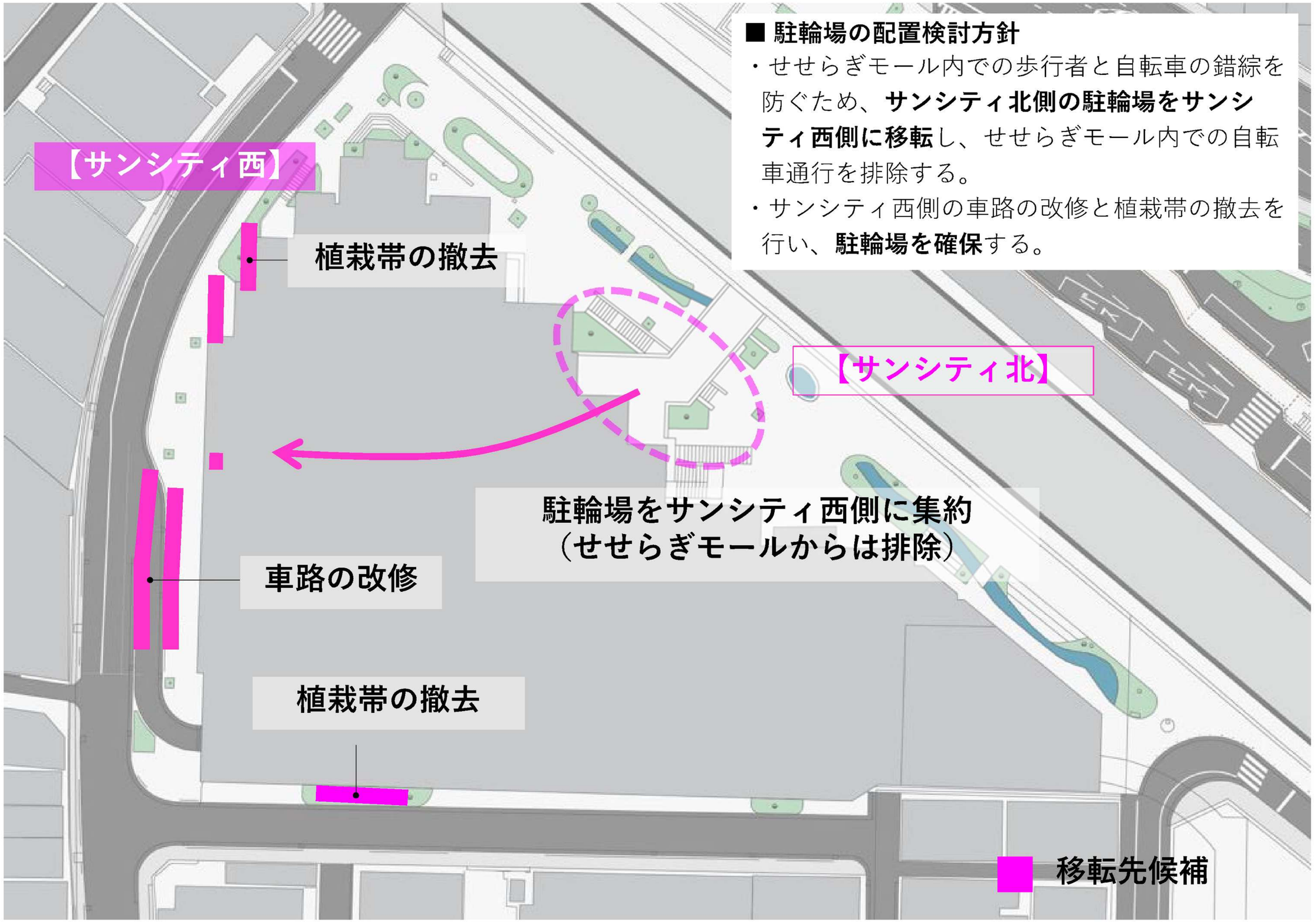


N

---- 官民境界



阪急池田駅南空間再整備　民設駐輪場の再配置



■ 駐輪場の配置検討方針

・せせらぎモール内での歩行者と自転車の錯綜を防ぐため、**サンシティ北側の駐輪場をサンシティ西側に移転**し、せせらぎモール内での自転車通行を排除する。

・サンシティ西側の車路の改修と植栽帯の撤去を行い、**駐輪場を確保**する。

阪急池田駅周辺地区（2期）都市構造再編集中支援事業（大阪府池田市）

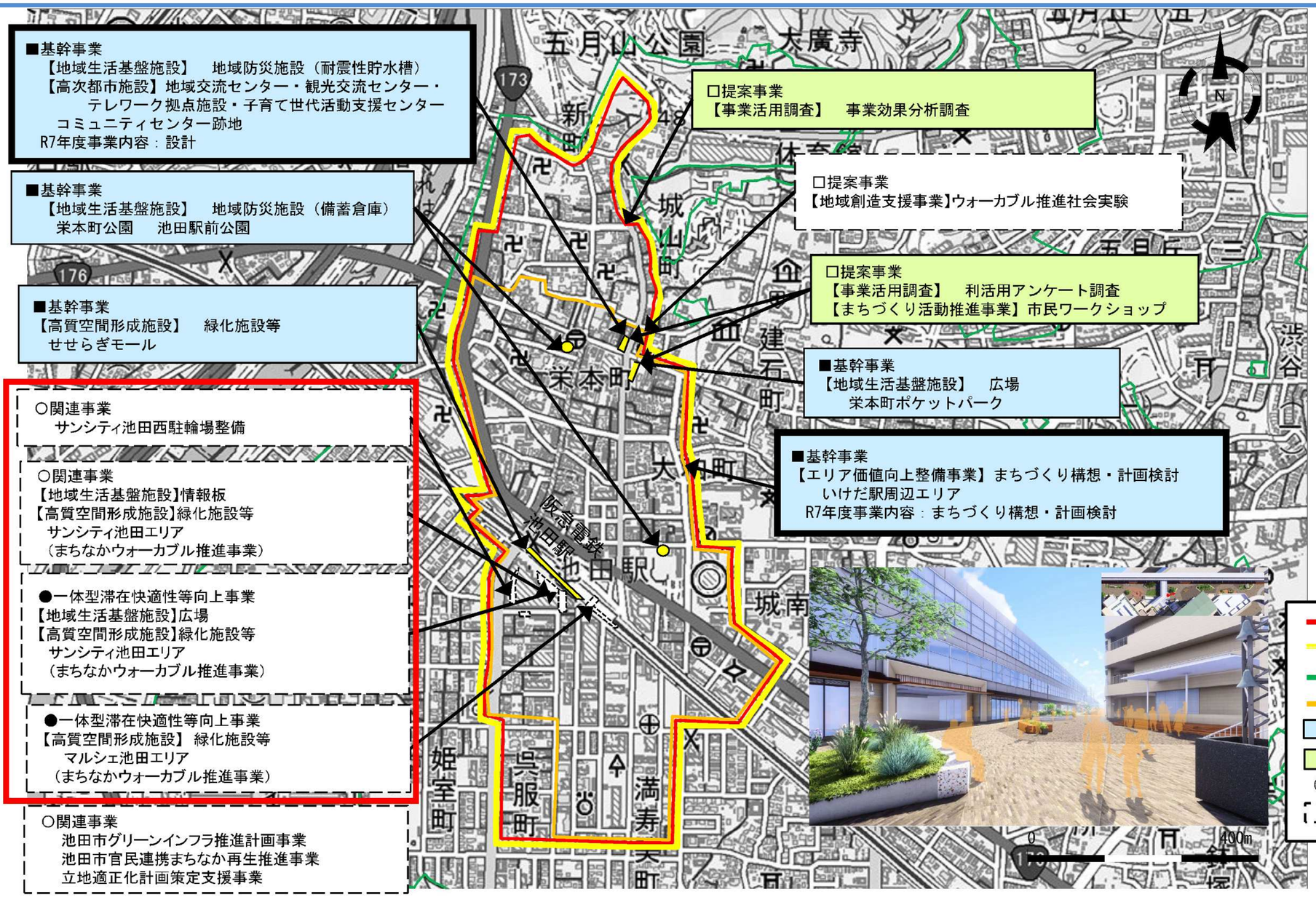
（はんきゅういけだえき）

R7年度ver.

◆事業概要：阪急池田駅の駅前空間の再整備や遊休化した公共施設用地の有効活用と各拠点のネットワーク強化等について官民連携で検討しながら、居心地の良い滞在空間整備や新たな交流スペースを創出することで、市民活動や民間事業を誘発・促進し、賑わいと交流が生まれる都市拠点の形成をめざす。

◆事業主体：池田市　◆面積：48.7ha　◆交付期間：令和5年度～令和9年度　◆立地適正化計画公表時期：平成31年3月

◆全体事業費：1,508.5百万円　◆交付対象事業費：1,468.5百万円（国費：734.2百万円）　◆国費率：50%



人口：10.3万人
（令和7年4月時点）

周辺図

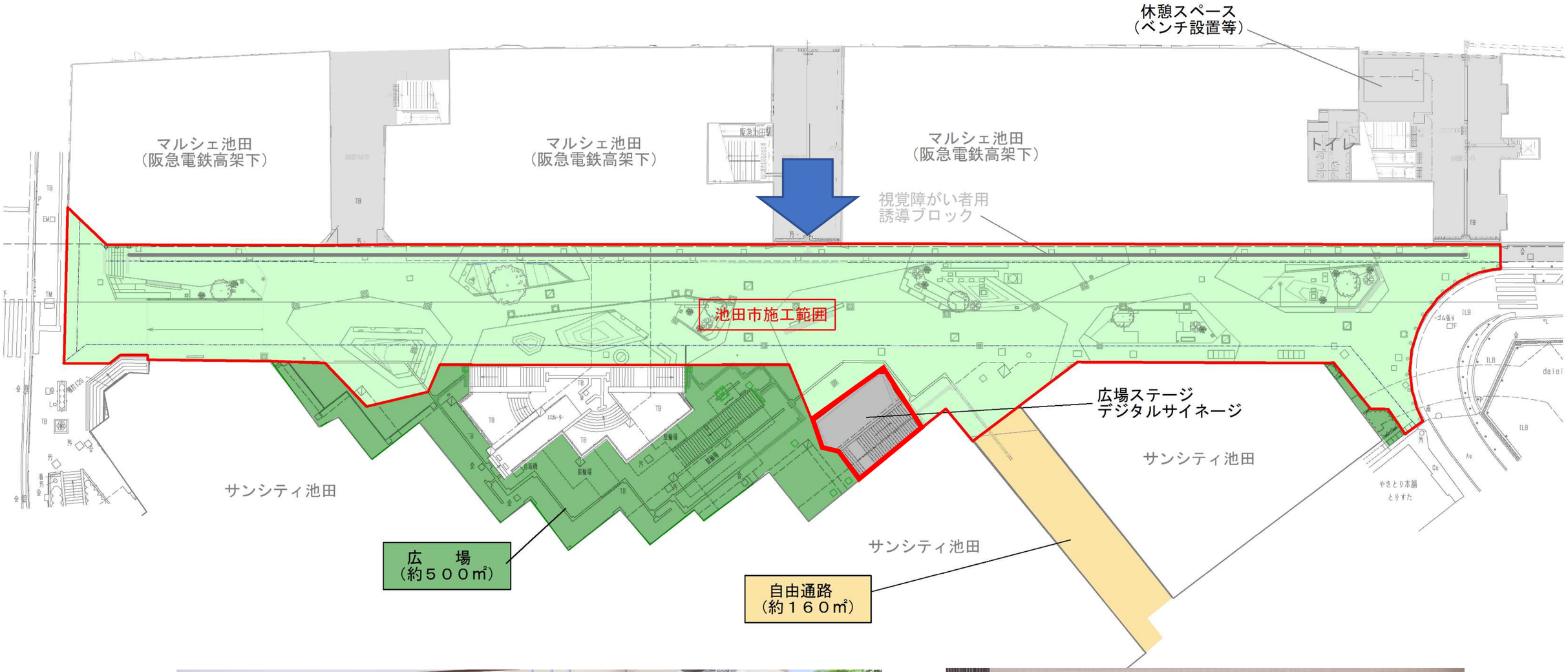


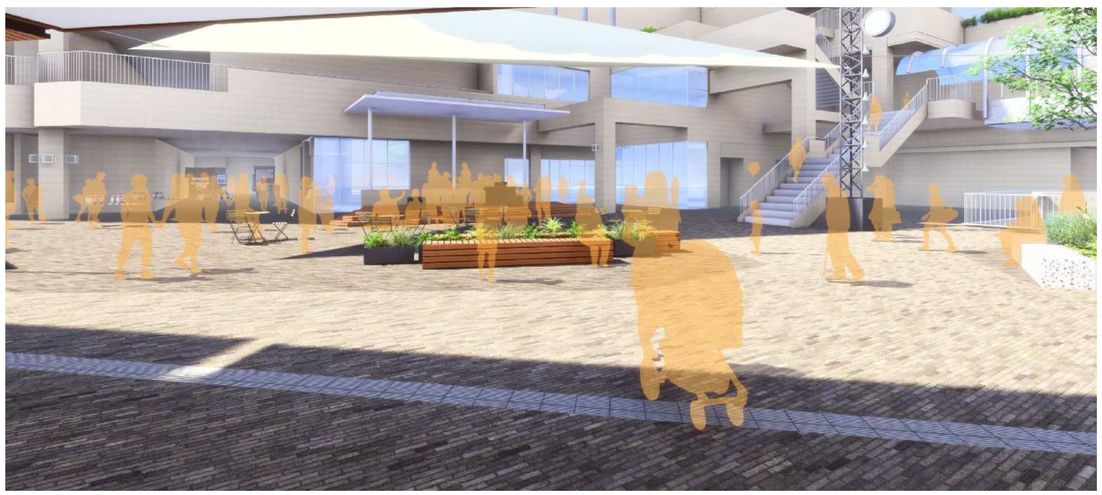
□ :R7年度事業箇所

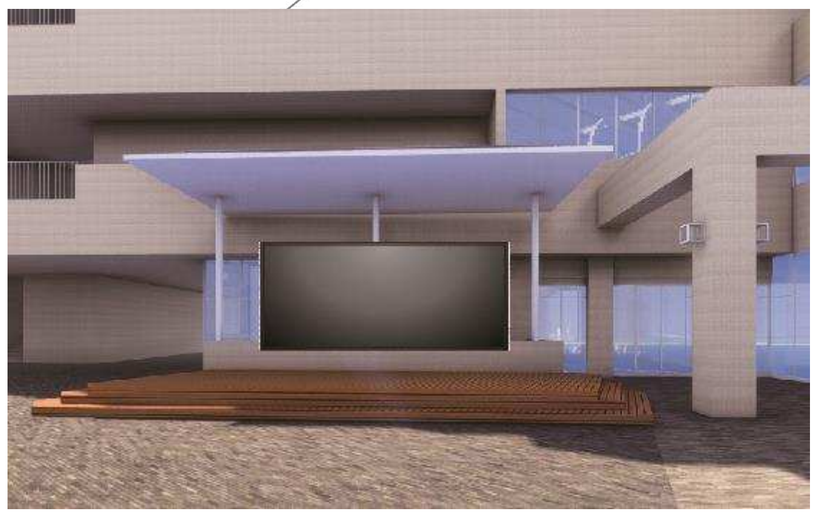
：都市再生整備計画の区域
：都市機能誘導区域
：居住誘導区域
：滞在快適性等向上区域
：■ 基幹事業
：□ 提案事業
（参考）
：○ 関連事業
●一体型滞在快適性等上事業

R7.4月時点

【サンシティ池田エリア　まちなかウォーカブル推進事業整備概要】







【マルシェ池田エリア　まちなかウォーカブル推進事業整備概要】



池田駅南広場（KUREPA）完成記念式典（R7年8月2日）



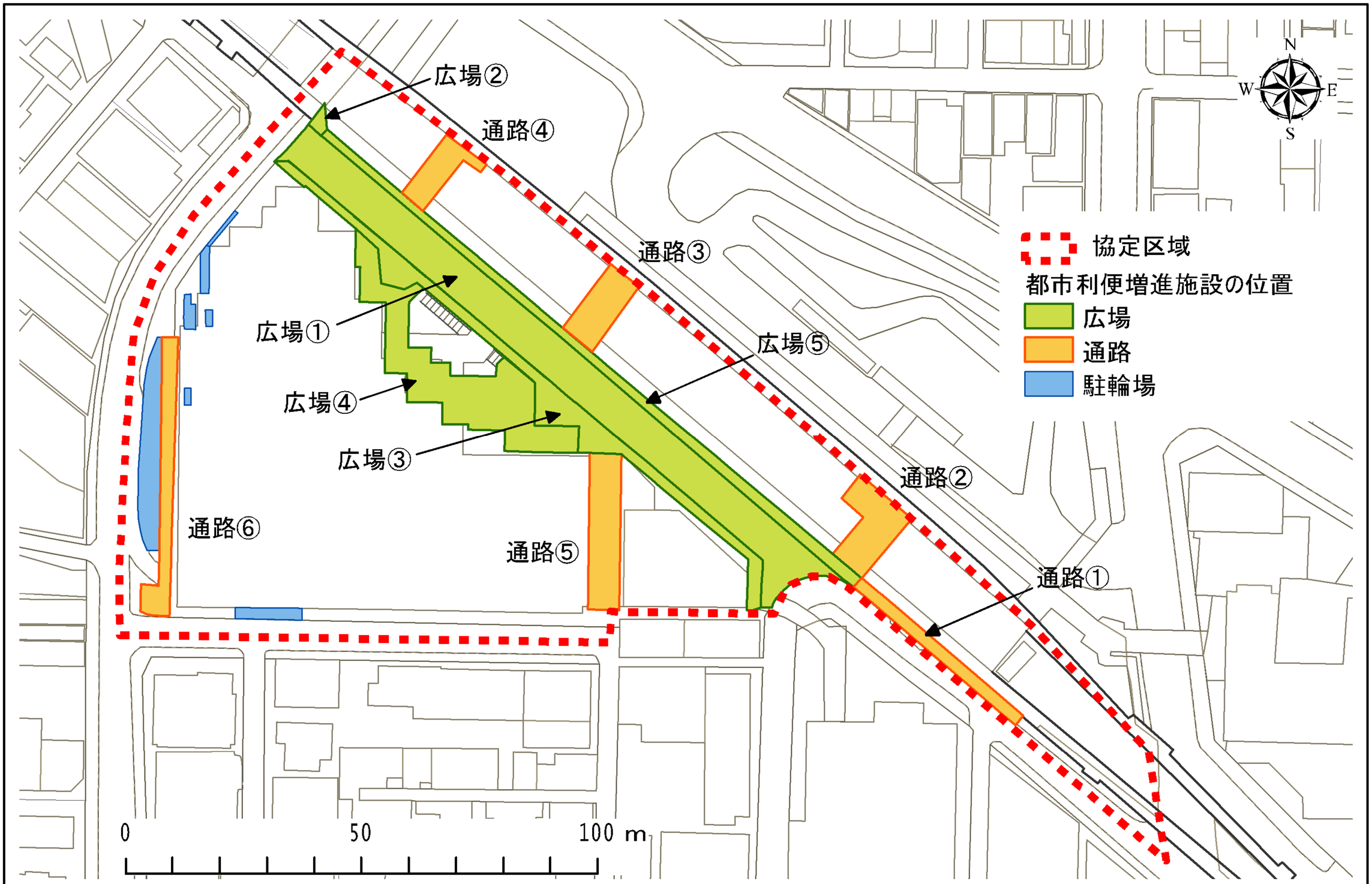






池田駅南広場周辺地区都市利便増進協定

【都市利便増進施設の位置図】



都市利便増進施設の種類	施設名称等	財産区分		整備の方法及び整備に要する費用の負担の方法	管理の方法及び管理に要する費用の負担の方法
		土地	工作物		
広場①	池田駅南広場（防犯カメラの設置を含む。）	池田市	池田市	国の補助等を活用し、池田市が整備。	池田市が費用負担し管理。
広場②	池田駅南広場	阪急電鉄㈱	池田市	国の補助等を活用し、池田市が整備。	池田市が費用負担し管理。
広場③	池田駅南広場	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人	池田市	国の補助等を活用し、池田市が整備。	池田市が費用負担し管理。
広場④	・広場（ステージ、デジタルサイネージの設置を含む。）	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人	国の補助等を活用し、ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人が整備。	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人が費用負担し、管理。
広場⑤	・広場（視覚障害者誘導用ブロックの設置を含む。）	阪急電鉄㈱	池田市	国の補助等を活用し、池田市が整備。	阪急電鉄㈱が費用負担し、管理。
通路①	・自由通路	阪急電鉄㈱	阪急電鉄㈱	国の補助等を活用し、阪急電鉄㈱が整備。	阪急電鉄㈱が費用負担し、管理。
通路②	・自由通路（休憩施設の設置を含む。）	阪急電鉄㈱	阪急電鉄㈱	国の補助等を活用し、阪急電鉄㈱が整備。	阪急電鉄㈱が費用負担し、管理。
通路③	・自由通路	阪急電鉄㈱	阪急電鉄㈱	既存のものを活用するほか、阪急電鉄㈱が必要に応じて整備。	阪急電鉄㈱が費用負担し、管理。
通路④	・自由通路	阪急電鉄㈱	阪急電鉄㈱	既存のものを活用するほか、阪急電鉄㈱が必要に応じて整備。	阪急電鉄㈱が費用負担し、管理。
通路⑤	・自由通路	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人	国の補助等を活用し、ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人が整備。	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人が費用負担し、管理。
通路⑥	・自由通路	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人	既存のものを活用するほか、ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人が必要に応じて整備。	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人が費用負担し、管理。
駐輪場	・自転車、バイク用ラック ・プランター	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人が整備。	ｻﾝｼﾃｨ池田管理組合法人が費用負担し、管理。

池田駅南広場周辺地区都市利便増進協議会設置要綱（抜粋）

（所掌事項）

第２条　本協議会は、次に掲げる事項について、意見交換及び調整を行う。

(1) 池田駅南広場等の管理業務の仕様等に関する事項

(2) 池田駅南広場等の使用に関するルール等に関する事項

(3) 池田駅南広場等の利活用促進に関する事項

(4) 本協定の目的達成に資するイベントの企画等に関する事項

(5) その他、池田駅南広場等の一体的な管理・運営に必要な事項

（組織）

第３条　本協議会は、次に掲げる者をもって組織する。

(1) 池田市

(2) サンシティ池田管理組合法人

(3) 阪急電鉄株式会社

２　前項に掲げる者は、その所掌する池田駅南広場等の管理運営業務を第三者に委託している場合において、当該受託者を会議に出席させることができる。この場合において、当該受託者は、当該構成員を補佐する立場で協議会における実務対応を担うことができるものとする。

３　本協議会には、次に掲げる有識者及び専門的知見を有する者をアドバイザーとして加えるものとする。

(1) 全国まちなか広場研究会

４　本協議会に座長を置き、池田市が座長を務めるものとする。

専門アドバイザー
（全国まちなか広場研究会）

（甲）池田市
（指定管理者）

（乙）サンシティ池田

池田駅南広場周辺地区
都市利便増進協議会

（丙）阪急電鉄

広場、自由通路の管理・利活用
ｽﾃｰｼﾞ、ﾃﾞｼﾞﾀﾙｻｲﾈｰｼﾞの運用等
に関する協議・調整の場

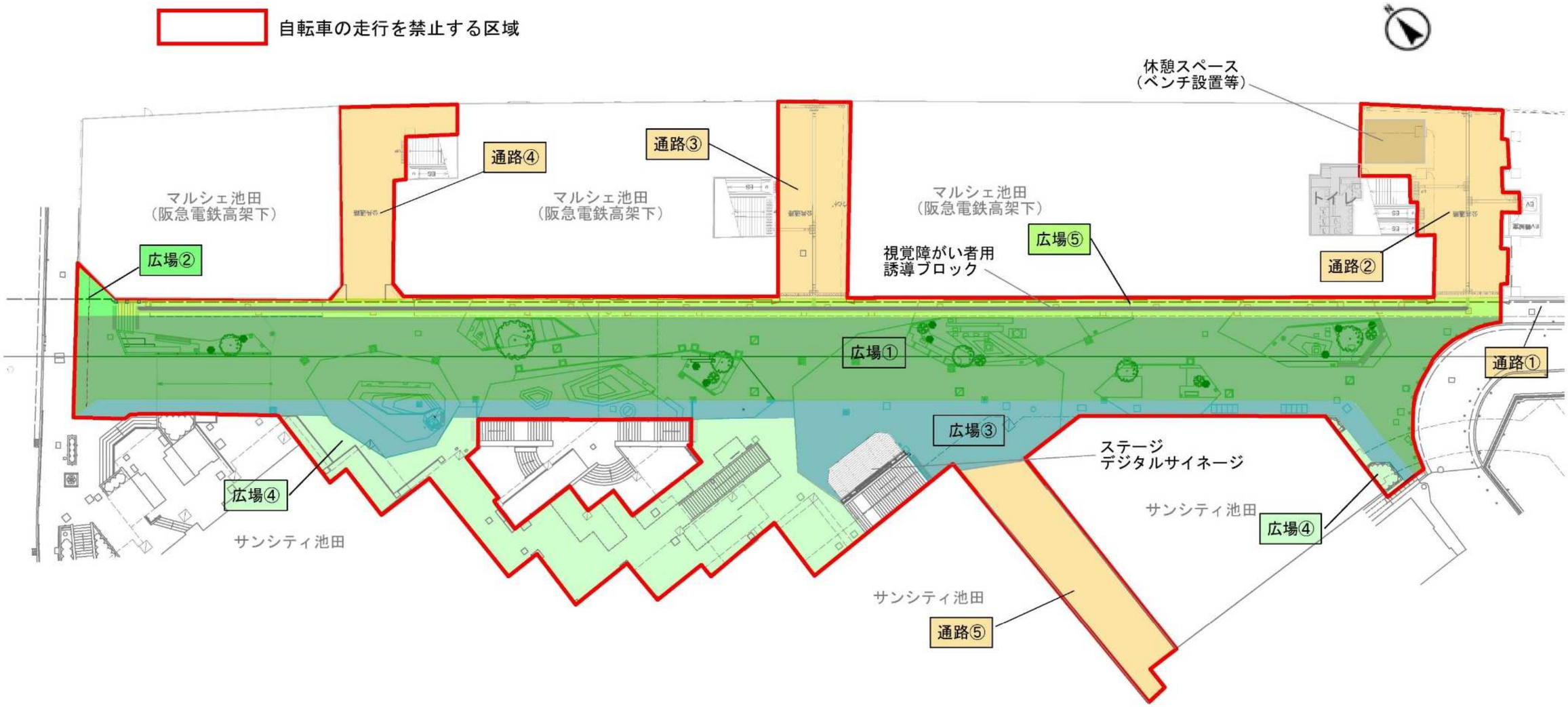
駅南広場等の利活用に向けた各種協議・調整

【学校関係】
園芸高校
大阪大学　等

【市民活動】
各種市民団体
NPO団体　等

【民間事業】
ダイハツ、日清食品
キッチンカー　等

【池田駅南広場周辺地区都市利便増進協定区域】



放置自転車禁止区域（池田駅南広場側詳細）

既放置自転車禁止区域

放置自転車禁止区域に追加する区域

